平成28年4月1日から平成29年3月31日までに、特定家庭用機器再商品化法に基づきサムスン電子 ジャパン株式会社が実施した再商品化等実績をご報告します。

## 特定家庭用機器廃棄物実施状況の総括(平成28年度)

	テレビ	液晶テレビ	冷蔵庫	洗濯機
引取台数(台)	6,078	1, 318	5, 716	4, 141
処理台数(台)	6, 048	1, 246	5, 654	4, 152
処理重量 (t)	163. 563	26.016	365. 762	165. 124
再商品化重量(t)	114. 931	22.706	301. 183	144. 945
再商品化率	70%	87%	82%	87%

## 施行規則第47条第1号に基づく総括(平成28年度)

1. 製品の部品または材料として利用するものに有償または無償で譲渡しうる状態にした場合の当該 部品および材料の総重量(t)

	テレビ	液晶テレビ	冷蔵庫	洗濯機
鉄	15. 2	9.9	150. 4	62. 6
銅	4.8	0. 26	6. 1	2.4
アルミニウム	0.057	0.6	0.7	2.9
非鉄・鉄等混合物	0. 627	0.6	36. 6	18. 9
ブラウン管ガラス	56.8	1	_	_
その他有価物	31. 2	9.8	103. 9	46. 1
有価物総重量	109. 4	21. 1	297. 9	133

2. 冷媒として使用されたものを回収した総重量 (kg)

冷媒として 使用されていたフロン	総重量	破壊委託先に 出荷した重量	破壊重量
CFC-1 2	88	85	85
HCF-134a	237	231	65
HCFC-22	42	40	36
R-502	17	16	16
総重量	384	372	202

3. 断熱材に含まれるフロンを液化回収したものの総重量(kg)として使用されていたフロン

液化回収したフロン	回収重量	破壊委託先に 出荷した重量	破壊重量
総重量	707	689	688

- \* 回収重量と出荷重量の差は在庫である
- \* 出荷重量と破壊重量のなかには平成27年度分も一部含まれる
- \* 出荷重量と破壊重量の差は破壊報告のタイムラグによるもの